

# きずな

中央市立田富中学校  
1学年通信  
2022.9.21 No.10  
文責 長谷川洋子

## 初めての青雲祭を終えて・・・

9月13日（火）14日（水）の2日間、第54回青雲祭が開催されました。

文化の部では、午前中は部活動の発表などがあり、日ごろの活動の成果を見ることができました。文化部の生徒にとっては、頑張っている姿を仲間に見てもらえるいい機会でしたね。昼休みには展示見学も行いました。各学年展示のほか、広報委員会や美術部、コンピュータ部、家庭科部の作品展もありました。こちらでも文化部の生徒の素敵な作品を見ることができました。

午後は、たくさん練習してきた合唱の発表でした。合唱では、みんなの声と心を合わせることが大切です。そのために、この日まで、担任の先生と一緒に音取りをしたり、歌詞の意味を考えたり、表現を工夫したりしてきました。また、外部から来ていただいた落合先生、校長先生からも指導して頂き、楽譜への向き合い方や表現のしかたを学ぶだけでなく、合唱の楽しさや奥深さも感じることができましたね。

当日は、どのクラスも、自分たちの歌を心を込めて一生懸命歌い上げました。**みなさんの素直な歌声や一生懸命表現しようとする姿に、心がジーンと熱くなりました。**今後のみなさんの合唱がとても楽しみです。



体育の部でも、協力が求められる競技が続きました。雨の日もあり、十分な練習時間が確保できたわけではありませんが、それでもクラスで作戦を立てたり練習を工夫したりして当日にのぞみました。

当日は、練習通りうまくいくものもあればハプニングもあり、喜んだり悔しがったりする姿があちこちで見られました。私がうれしかったのは、お互いにたたえ合う姿です。「順

位」だけにこだわり、自分のことや自分のクラスのことしか見えない、そんな寂しい人にはなってほしくありません。競い合う仲間がいるから、一緒に頑張る仲間がいるから、勝った喜びも負けた悔しさも味わえるのです。だから、**全力で取り組み、お互いのことを思いやり、励まし合い、たたえ合うみなさんを私は誇りに思います。**

文化の部も体育の部も、一生懸命頑張ったみなさんは**大きな「達成感」や「満足感」**を得ることができたことでしょう。

さて、今回の青雲祭の取り組みを通して、「クラスや学年がどのように成長できたか」を振り返ることが大切です。みなさんはパワーのある学年です。「成果」と「課題」を明らかにして、次へとつなげていきましょう。**Teamgreen123**はまだまだ成長し続けます！！



### 保護者の皆様へ

・青雲祭への御協力、ありがとうございました。初めての学園祭ということで、精神的にも肉体的にもかなり疲れていたと思いますが、生徒たちが頑張れたのも、保護者の皆様の支えがあったからだと思います。また、当日、応援に来てくださった保護者の方から、温かい言葉を頂きました。本当にありがとうございます。学園祭で学んだことを、これからの生活に生かしていけるよう、これからも生徒とともに、頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

・体育祭当日は徒歩や自転車での参観にご協力頂きありがとうございました。おかげさまで滞りなく実施することができました。